

# O's news



2018年6月1日発行

## 難聴や耳鳴りで見つかる脳腫瘍

副院長 児玉 裕司

脳腫瘍と聞いたときに、どのような症状を想像するでしょうか。ひどく頭が痛かったり、手足が動かなかったり、言葉をしゃべられなかったり、意識が悪かったり・・・このような印象が強いのではないのでしょうか。その場合は脳が原因なのかも、と思い脳外科受診につながる人が多いです。しかし脳の病気と意思つきにくい症状の場合は、受診が遅れることがよくあります。

今回は**難聴や耳鳴りのお話**です。大半の方が加齢とともにある程度気づく症状ですので、お困りの方は非常に多いのではないのでしょうか。実際に大半の方は老化現象としての症状であり改善が難しいのですが、中には脳腫瘍が原因のこともあります。

軽微な症状のうち、老化現象との違いに気づくのは専門家でも難しいです。だから仕方ないとされている場合が多いようです。

耳から入った音や声は、鼓膜の奥で聴神経という神経に伝わります。聴神経は、脳幹という重要な脳の部分から出ている神経です。正確には、聴力の神経と平衡感覚の神経が並んで走行しており、平衡感覚の神経から発生していることが大半です。このため、まだひどい難聴でない時に治療が行われた場合、聴力の神経は傷つかずに聴力を維持できることとなります。

耳鳴りや難聴の時点では診断されず、脳の圧迫症状などで来院した時にはかなり大きな腫瘍とな

っていることも珍しくはありません。MRIを行うことで簡単に診断できますので、症状をお持ちの方は一度検査を受けてみてはいかがでしょうか。

通常は良性腫瘍ですので、偶然発見された小さな腫瘍の場合にすぐに治療を行う必要はありません。症状があつたり、ある程度大きい腫瘍であれば治療の対象となります。治療は手術と放射線治療のどちらかとなります。手術は基本的にどのような腫瘍でも対応できますが、放射線治療は大きさや脳幹とのくつき具合によりおすすめできない場合もあります。

もし難聴や耳鳴りが片方のみ徐々に悪化していくのであれば、加齢現象でないかもしれません。検査に危険性はありませんので、遠慮なくご来院下さい。



外来は診察室 6 室と脳ドックセンター、救急外来 2 室 (兼点滴室) があります。一般外来の他、脳血管治療、脊椎・脊髄、神経内科、内科、麻酔科の専門外来があります。外来看護師は、問診票の確認を行い診察前にお話しを聞かせていただく等、患者さまが診察をスムーズに受けて頂けるよう心掛けています。また、検査入院や予定手術の患者さまへ、入院前オリエンテーションを実施し患者さまが安心して入院して頂けるよう対応しています。救急外来は 24 時間受け付けており、緊急を要する場合は担当看護師が即対応出来るようにしております。

手術室は 3 室と IVR 室があります。その 1 室は MRI 室とつながっており、肉眼では確認しきれない腫瘍の残存の有無を手術中に MRI で確認することができます。手術室看護師は、患者さまの今後のより良い生活につなげるため、安全に手術が実施できるようチーム一丸となって取り組ませて頂いております。

外来・手術室看護師は患者さま・ご家族に、安全かつ安心して頂ける看護を日々精進しながら提供していきたいと考えております。



## 診療録開示のご案内

医療情報管理室 伊藤 優実

当院では患者さまとの信頼関係を保ちながら治療に専念できるよう、患者さまからご要望があった場合に、診療録等を開示できる体制を整えております。

お申し込み・お問い合わせは北館 1 階受付へお尋ね下さい。

1. 開示できる診療録等	診療録、各種検査記録、画像レントゲン等の諸記録
2. 開示請求できる方	患者さまのプライバシー保護に配慮し、原則として患者さまご本人のみとなります。 ※ご親族・法定代理人など、患者さまご本人以外の開示請求についてはご相談下さい。
3. 開示に関するご注意	当院では、全ての開示請求に対して、所定の手続きにて開示の可否を検討し、回答しております。お渡しまでは、14日程度かかりますので予めご了承ください。 ※患者さまご本人の心身状態を著しく損なう恐れがある場合や第三者の利益を害する恐れがある場合など、開示をお断りする場合があります。
4. 開示に関する費用	手数料をご負担頂きます。また、診療録等の複写についても、実費をご負担頂きます。



日本の四季暦

# 「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo  
秋吉 美穂子

## み な づ き 水無月

旧暦では盛夏にあたるこの時期、暑さに水も涸れた「水無し月」が由来です。どこからともなく「くちなし」の香り、花言葉は「幸せを運ぶ」「胸に秘めた愛」。



### 八節気 小満

5/31~6/5(第二十四候) 麦秋至 / ばくしゅういたる

季節は初夏ですが、麦の芽、麦踏み、青麦の時期を経て、収穫の秋を迎えます。「みかんの花咲く丘♪」懐かしい童謡の名作です。白い小さな五弁の花が咲く頃です。



### 九節気 芒種

6/6~10(第二十五候) 蟬螂生 / かまきりしょうず

冬を越した卵から、子かまきりが一斉に孵化します。成虫と同じ形をした小さなかまきりが、こちらに向けてぐっと構える「ファイティングポーズ」には、思わず顔がほころびますね。梅雨も間近、季節の変わり目です。



6/11~15(第二十六候) 腐草為螢 / くされたるくさほたるとなる

螢が舞うのは一週間から10日、5月~6月、その年により時期は様々です。暗闇に点滅する小さな灯りは幻想的です。「鮎」は川魚の代表格、おいしい季節です。「香魚」とも呼ばれ独特の香りの成分はスイカやキュウリに似ます。



6/16~20(第二十七候) 梅子黄 / うめのみきばむ

青々としていた梅の実が黄色に熟します。6月第三日曜日は父の日♪アメリカのドット夫人が白いバラを送り父へ感謝を伝えたのが始まり、1972年アメリカでは正式に国の記念日に制定されました。



### 十節気 夏至

6/21~26(第二十八候) 乃東枯 / なつかれくさかる

夏枯草(かこそう)と呼ばれるうつぼ草、利尿作用があり、むくみに効く漢方薬です。この頃あちらこちらで山開き、海開きが行われ、山の神、海の神にシーズンの無事を祈る神事が行われます。



6/27~7/1(第二十九候) 菖蒲華 / あやめはなさく

菖蒲の花が咲き始めます。季節の果実「さくらんぼ」、かわいらしい実は「赤い宝石」とも呼ばれます。国内で生産量の多い「佐藤錦」、交配育成した山形の佐藤栄助に因んで名づけられ、山形県が全国生産量の七割を占めます。



夏の盛りに向かう、一年で昼間が長い時期です。雨に濡れる紫陽花、静かな美しさですね。

## 今月の花 ペチュニア

ナス科 原産地:南アメリカ 花期:4~10月  
花言葉:「心のやすらぎ」「あなたと一緒に心がやわらぐ」



夏から秋の花壇には欠かせない定番。500種類以上の園芸品種があり花の大きさ、咲き方、色合いなど楽しみ方は広がり、ますます人気が高まっています。名前の由来は、ブラジル語で「たばこ」を意味する「ペテウム」に由来し、ペチュニアの葉をタバコの葉と混ぜて吸ったと言われていました。別名「ツクバネアサガオ」。植え付け時に必ず緩効性肥料を混ぜ、日あたりと風通しの良い場所で、花柄つみを忘れずに♪大きく育ち伸びすぎたら切り戻しを行うと、再びたくさんのお花が楽しめます。



Ohnishi Neurological Center

# 外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
	午後	—	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
2診	午前	高橋	前岡	角田	佐藤	第4金曜日
	午後	高橋	前岡	角田	—	てんかん外来 田村
3診	午前	担当医	担当医	担当医	富士井	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	小坂
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	—
6診	午前	脳血管内治療外来 高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)/高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本
7診	午前	神経内科 立花	—	神経内科 赤谷	内科 竈門(カマド)	—
	午後	—	—	—	内科 竈門(カマド)	<13:00~> 麻酔科 鈴木

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 (H30.6)

## 連携協力医療機関のご紹介(No.152)

### 島内科クリニック

院長:島 尚司

**【認定資格】**医学博士・日本内科学会認定内科専門医

日本循環器学会専門医・日本医師会認定産業医

**【診療科目】**内科全般・循環器疾患・呼吸器疾患

**【住所】**兵庫県加古川市平岡町山之上228-2

**【電話】**079-441-1557

#### 島院長からのメッセージ

内科・循環器内科が専門です。  
高血圧や糖尿病の管理など、お役に立てるよう努力します。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(15:30~18:30)	○	○	○	/	○	/	/

休診日:木曜午後・土曜午後・日祝



## 連携協力医療機関のご紹介(No.153)

### つくだ整形外科

院長:佃 政憲

**【認定資格】**医学博士・日本整形外科専門医・日本整形外科

スポーツ認定医・日本整形外科リウマチ認定医・日本

リウマチ学会専門医・日本リウマチ財団登録医・脊椎脊

髄外科指導医

**【診療科目】**整形外科・外科・リウマチ科・リハビリテーション科

短時間通所リハビリ・訪問リハビリテーション

**【住所】**兵庫県高砂市今市2丁目301-1

**【電話】**079-444-5544

#### 佃院長からのメッセージ

当院には多くの理学療法士が在籍し、医療・介護共に質の高い充実したリハビリテーションを実施しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00~12:30)	○	○	○	○	○	○	/
午後(16:00~19:00)	○	○	○	/	○	/	/

休診日:木曜午後・土曜午後・日祝



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

発行責任者:院長 大西 英之 編集責任者:事務次長 瀧原 健司

